



11年ぶりに沖縄で開催されたWUB世界大会でWUBの在り方や沖縄の心の継承について意見を交わすパネリストら＝12日、那覇市のホテルロイヤルオリオン

次代継承へ議論 WUB 世界大会

ビジネスを軸とした県系人の交流組織WUB(ワールドワイド・ウチナーンチュ・ビジネス・アソシエーション)の第15回世界大会が12日、那覇市のホテルロイヤルオリオンで開催された。沖縄での世界大会開催は2000年の第4回大会以来、11年ぶり。世界各地の会員約150人が参加した。12年の世界大会は香港で開催される。

大会は「WUBがどのよ
(4、5面に関連)

うに次世代の懸け橋となるか」をテーマに、パネル討論や海外のウチナーンチュを取り上げた番組を多数制作した元沖縄テレビ放送常務取締役の前原信一氏の講演会が開かれた。WUBの在り方や沖縄の心をどう継承させるかなどについて熱い議論が交わされた。

討論会では、パネリストからWUBのネットワークは世界に広がっているが、これまで点であった線ではつながっていないといった指摘があった。今後は、ソーシャルネットワークサービス(SNS)などIT(情報技術)を活用して活動を発信するべきだとした。